

2019年度 小委員会活動成果報告

(2020年2月14日作成)

小委員会名	建築情報教育小委員会	主査名：下川雄一 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：渡辺 俊
設置期間	2019年4月～2021年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築産業界では BIM を中心として、各種のシミュレーション・解析、IoT センサーによるモニタリング、ロボット施工など、各種の情報システム技術の開発・応用が急速に進んでいる。建築学会としては、このような産業界の動向を把握した上で、今後の建築教育における情報教育のあるべき姿について継続的に調査や議論を重ね、その成果を公表していく必要がある。そこで、本小委員会は、①建築情報教育の全体像の可視化、②描いた全体像に相応しい先端的教育取り組みの調査、③調査結果の考察に基づいた全体像の再構成、④これらの成果の公開、を目的として設置されるものである。</p> <p>初年度：・先端的教育取り組みの講演と議論 ・研究集会の実施</p> <p>2年度：・先端的教育取り組みの講演と議論 ・建築情報教育アンケートの実施と公開（当初予定から変更あり） ・研究集会の実施</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：下川雄一（金沢工業大学） 幹事：大西康伸（熊本大学） 委員：加戸啓太（千葉大学）、木村謙（エーアンドエー）、倉田成人（筑波技術大学）、澤田英行（芝浦工業大学）、竹中司（アンズスタジオ）、中澤公伯（日本大学）、中田千彦（宮城大学）、前稔文（大分高専）、松本裕司（京都工芸繊維大学）、杉田宗（広島工業大学）、森谷靖彦（NTTファシリティーズ総合研究所）、松林道雄（釧路高専）	
設置WG (WG名：目的)		
2019年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2回（3月に3回目を予定していたが新型コロナウイルスのため中止）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第42回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画OS「建築情報教育の多様な在り方を考える」参加者数30名 『第42回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	80% 1. 「先端的教育取り組みの講演と議論」については、2回の委員会において、2019年度からの新委員の教育取り組み内容を紹介頂き、議論を行った。 2. 「研究集会の実施」については情報シンポでOSを実施した。
委員会活動の問題点・課題	1. 地方の委員が多く、小委員会開催に旅費がかかる。
その他	